



令和7年1月17日	
所 属	教育委員会事務局 学校給食課
所属長	上杉 由香
電 話	06-4950-5675

【取材案内】第32回 食育フェア「尼崎市学校給食展」を開催

尼崎市は、1月25日(土)・26日(日)にあまがさきキューズモールで第32回食育フェア「尼崎市学校給食展」を開催します。

同展は、「心と体を育てる学校給食」をテーマに、学校給食や食育に関する取組みをパネル展示や映像等で紹介する給食展を、全国学校給食週間(1月24日～1月30日、主唱：文部科学省)の期間に、平成19年度より毎年、実施しています。

ぜひ、当日の様子など御取材いただきますようお願い申し上げます。

1 開催期日

1月25日(土)・26日(日)、午前10時～午後8時。入場無料。当日直接会場へ。

2 開催場所

あまがさきキューズモール3階 レンガのひろば(尼崎市潮江1丁目3番1号)

3 展示内容について

商業施設を会場としての開催は、今回で4年目となります。同展では、「学校給食の紹介」や「食育の取組み」のほか、「中学校給食献立コンクール」などを紹介するパネル展示を行います。また、会場内のモニターでは、小学校、中学校の給食献立や、安全・安心でおいしい給食調理を紹介する動画の放映も行います。

(1) パネル展示

- ア 給食指導のようす
- イ 学校給食センターの設備紹介
- ウ 中学校献立コンクール など

(2) 映像(スクリーン)

- ア 小学校、中学校の給食献立
- イ パンができるまで
- ウ 学校給食センターをのぞいてみよう
- エ 美味しい尼崎の給食ができるまで

4 取材の申し込み

当日、取材していただける場合、前日1月24日(金)午後5時30分までに電話で学校給食課へ御連絡ください。

5 添付資料

第32回食育フェア「尼崎市学校給食展」の案内チラシ

以 上

第

3

2

回

食

育

フ

エ

ア

尼崎市学校給食展

心と体を育てる学校給食

令和7年

1/25

土

26

日

10:00~20:00

場所 あまがさきキューズモール3階
レンガのひろば
尼崎市潮江1丁目3番1号

◎パネル展示

給食指導のようす
学校給食センターの設備紹介
中学校献立コンクール など

◎映像（大型スクリーン）

小学校、中学校の給食献立
パンができるまで
学校給食センターをのぞいてみよう
美味しい尼崎の給食ができるまで*



主催：尼崎市教育委員会

主管：尼崎市栄養教諭・学校栄養職員研究会

【問い合わせ先】尼崎市教育委員会学校給食課

06 (4950) 5675

*の動画はこちら
からどうぞ



おいしく学ぶ！学校給食

①健康の保持増進

適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ります。



②望ましい食習慣

食事についての正しい理解や判断力、望ましい食習慣を身につけます。



③社交性と協同の精神

学校生活を豊かにし、明るい社交性と協同の精神を養います。



④自然の尊重

食生活が自然の恩恵の上に成り立っていることを理解し、生命や自然環境を大切にしようとする態度を培います。



学校給食の7つの目標

(学校給食法第二条より)

⑤感謝の心

食生活が人々の様々な活動に支えられていることを知り、感謝の心を育みます。



⑥食文化への理解

我が国や、各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めます。



学校給食は、子どもたちの心身の健やかな育成をはかるため、教育活動の一環として位置づけられています。これらの目標をふまえ、学校給食の充実や食育の取り組みを進めています。

⑦社会の仕組みを理解

食料の生産、流通、消費について正しい理解に導きます。



クイズ

日本の学校給食が始まったのはいつ？

- ①1889年 (明治22年) ②1921年 (大正10年) ③1948年 (昭和23年)

※答えは下にあります。

学校給食が始まったきっかけ

山形県の私立小学校で、貧困家庭の児童を対象に無償で昼食を用意したことが、日本における学校給食の起源とされています。

当時の給食の献立
(おにぎり 鮭の塩焼き 漬物)



尼崎市の食育の取り組み

小学校では、各校の栄養教諭・学校栄養職員と学級担任等が連携を図り、教室やランチルームでの食育指導を通して、望ましい栄養や食事のとり方、食事のマナー、食文化などについて学んでいます。また、給食週間の行事では各校でそれぞれ特色ある催しを行っています。



中学校では毎年、1年生を対象に食育集会を開き、栄養教諭が「成長期に必要な栄養について」の指導を行っています。中学生が健やかに成長するために必要な栄養素や適正量について学習し、自分自身の食生活を見直す機会となっています。また、給食センターの映像から、納品・調理・配送・洗浄などの作業工程、支えてくれる人々の姿を通して、感謝の気持ちを育むことをねらいとしています。



給食は「生きた教材」

学校給食は「生きた教材」として、様々な食教育の場で活用されています。小学校から中学校へ、発達段階に応じて食をおいしく楽しく学ぶことができるよう学校全体で取り組んでいます。

